



2024年10月18日

各 位

会社名 株式会社ラストワンマイル
代表者名 代表取締役社長 渡辺 誠
(コード番号：9252 東証グロース)
問合せ先 取締役 財務経理部長 市川 康平
(電話番号 050-1781-0250)

**業績予想値と決算値との差異及び
株式報酬費用の計上に関するお知らせに関するお知らせ**

2024年4月12日に公表しました2024年8月期通期連結業績予想値IFRS(2023年9月1日～2024年8月31日)と実績に差異が生じるとともに、一般管理費として株式報酬費用64百万円を計上することとなりましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年8月期通期連結累計業績予想値と実績の差異
(2023年9月1日～2024年8月31日)

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	10,950	850	850	559	559	190円96銭
今回実績(B)	11,773	941	903	825	825	279円94銭
増減額(B-A)	823	91	53	266	266	
増減率(%)	7.5	10.7	6.2	47.5	47.5	
(参考)前期実績 (2023年8月期)	9,350	257	245	318	317	114円42銭

(注) 1. 百万円未満は四捨五入して表示しております。

(注) 2. 当社は2024年8月期から国際財務報告基準(IFRS)の任意適用をしております。2023年8月期の実績はIFRS基準の実績を記載しております。

2. 差異が生じた理由

売上収益、営業利益、税引前利益に関しては、当社が行った第3四半期の繁忙期施策として既存のライアンス事業が大きく伸長したこと、クロスセル施策が功を奏したこと、また2024年8月期に子会社となった5社が寄与したことにより前回予想を上回りました。

当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益に関しては、当社において2024年6月3日に実施した(株)CITVの子会社化、CITV光(株)の会社分割、その後の(株)CITV株式の譲渡により税務上においてのみ株式譲渡損失が発生したことにより法人税等の金額が減少(約120百万円)したこと、子会社(株)キャリアにて、2024年8月期期首連結時点において税務上の貸倒要件を満たしていなかった貸倒債権について、2024年8月期中に税務上の貸倒要件を満たしたことにより法人税等の金額が減少(約94百万円)したこと、子会社(株)ブロードバンドコネクションにおいて繰越欠損金控除により法人税等の金額が予想よりも減少(約

50百万円)したことが主な要因となり47.5%増加いたしました。

3. 株式報酬費用の内容について

当社は、2023年6月29日に開催されました取締役会において、第三者割当により発行される第9回新株予約権の発行を行うこと及び信託型ストックオプションの導入について決議し、「信託型ストックオプションの導入に伴う第三者割当による第9回新株予約権の発行に関するお知らせ」を同日に開示しております。同開示に記載の「I. 募集の概要 (8) その他<主な行使条件>3」の内容は以下のとおりとなっております。

「3. 本新株予約権者は、当社決算書上の連結損益計算書における営業利益が以下各号に定める基準を満たす場合に限り、各新株予約権者に割り当てられた本新株予約権の個数に対して以下各号に定める割合（以下、「行使可能割合」という。）を乗じた個数（1個未満の端数が生じる場合、これを切り捨てた数とする。）を限度として、本新株予約権を行使することができる。ただし、該当期間において株式報酬費用が計上されている場合には、これらによる影響を営業利益に足し戻すことにより計算された、株式報酬費用控除前の修正営業利益をもって判定するものとし、参照すべき指標の概念に重要な変更があった場合には、別途参照すべき指標を取締役会で定めるものとする。

(ア)2024年8月期から2028年8月期のいずれかの営業利益が1,000百万円を超過した場合

行使可能割合 5分の2」

2024年8月期通期連結営業利益は上記に記載のとおり940百万円でありましたが、これには株式報酬費用64百万円の計上が含まれており、株式報酬費用を控除した修正後営業利益(参考値)は1,004百万円となり前回予想値との差異は18.2%となります。

以上